

私たちが未来を変える！すべての労働者の
「底上げ」「底支え」「格差是正」と働き方の見直しで！



2020春季生活闘争ニュース

2020. 2. 21 第2号 発行責任者 連合北海道組織労働局

「3.6全道総決起集会」は**開催中止**

表記集会の開催につきまして、2月4日付（連合北海道発第68号）にて開催案内・参加要請をしておりましたが、新型肺炎の全国的な感染の拡大のリスクや参加者の安全確保のため本集会を中止することを決定しました。

つきましては、お手数をおかけしますが、参加を予定されていた方々への連絡・周知徹底を遺漏なきようお願いいたします。

— 2020春季生活闘争 第6回医療（看護師）職場の意見交換会 —

各職場の実態を共有、取り組みに学び合う

連合北海道は2月17日 第6回医療（看護師）職場の意見交換会を札幌市内で開催した。道内各地の民間・公的病院11労働組合から、看護師・臨床検査技師・事務職など21名が参加し、各職場の実態報告や学習を通じて、処遇改善に向けて2020春季生活闘争の取り組みを強化していこうと確認し合った。



職場実態報告では10組合から時間外労働削減や年次有給休暇取得の取り組み、ハラスメント防止対策などについて報告され、意見交換も含めて情報共有をはかった。



また、学習会は「ワーク・モチベーション ～人を活かす働き方改革～」と題して、えるむ社会保険労務士法人の富樫 真紀子代表より講義を受けるとともに、各自のワーク・モチベーション（仕事に対するやる気のもと）は何かをチャート診断した。分散会では学習会での内容を基に、「個のワーク・モチベーションを活かすチーム作り」をテーマに、活発に意見交換しながら、普段はどんなモチベーション（動機）で仕事を頑張っているのか、このメンバーなら「どのワーク・モチベーションをチーム目標にしたら頑張れるのか」を話し合い、それぞれ発表した。

参加者からは「同じ悩みをかかえている病院が多いと感じた」、「他の病院の方とお話ができ、勉強になりました」などといった声が聞かれ、職場や地域の垣根を越えた交流の場となった。